

追加演習問題 3.1

- (1)  $\mathbb{Z} = \mathbb{Q}$  が成立しないことを定義に基づいて証明せよ。  
 (2)  $\mathbb{Q} = \mathbb{R}$  が成立しないことを定義に基づいて証明せよ。  
 (3)  $A = \{x \in \mathbb{R} \mid x \geq 0\}$ ,  $B = \{x \mid x = t^2, t \in \mathbb{R}\}$  とするとき  $A = B$  が成立することを定義に基づいて証明せよ。  
 (4)  $A = \{x \in \mathbb{Q} \mid x \geq 0\}$ ,  $B = \{x \mid x = t^2, t \in \mathbb{Q}\}$  とするとき  $A = B$  が成立しないことを定義に基づいて証明せよ。

(1)

$$\mathbb{Z} = \mathbb{Q} \iff \mathbb{Z} \subseteq \mathbb{Q} \wedge \mathbb{Q} \subseteq \mathbb{Z}$$

なので  $\mathbb{Q} \subseteq \mathbb{Z}$  が成立しないことを示せば、 $\mathbb{Z} = \mathbb{Q}$  の不成立が分かる。

$$\mathbb{Q} \subseteq \mathbb{Z} \iff \text{任意の } a \text{ に対し } a \in \mathbb{Q} \implies a \in \mathbb{Z}$$

なので

$$\mathbb{Q} \not\subseteq \mathbb{Z} \iff \text{ある } a \text{ が存在して } a \in \mathbb{Q} \wedge a \notin \mathbb{Z}$$

である。 $a = \frac{1}{2}$  とすると  $a \in \mathbb{Q}$  かつ  $a \notin \mathbb{Z}$  なので  $\mathbb{Q} \not\subseteq \mathbb{Z}$  が示され証明が終わる。

(2)

$$\mathbb{Q} = \mathbb{R} \iff \mathbb{Q} \subseteq \mathbb{R} \wedge \mathbb{R} \subseteq \mathbb{Q}$$

なので  $\mathbb{R} \subseteq \mathbb{Q}$  が成立しないことを示せば、 $\mathbb{Q} = \mathbb{R}$  の不成立が分かる。

$$\mathbb{R} \subseteq \mathbb{Q} \iff \text{任意の } a \text{ に対し } a \in \mathbb{R} \implies a \in \mathbb{Q}$$

なので

$$\mathbb{R} \not\subseteq \mathbb{Q} \iff \text{ある } a \text{ が存在して } a \in \mathbb{R} \wedge a \notin \mathbb{Q}$$

である。 $a = \sqrt{2}$  とすると  $a \in \mathbb{R}$  かつ  $a \notin \mathbb{Q}$  なので  $\mathbb{R} \not\subseteq \mathbb{Q}$  が示され証明が終わる。(ここで  $\sqrt{2}$  が有理数でないことは既知とした。)

(3)  $A \subseteq B$  かつ  $B \subseteq A$  を示せばよい。 $x$  を  $A$  の任意の元とすると  $x$  は 0 以上の実数である。このとき  $t = \sqrt{x}$  とおくと  $t \in \mathbb{R}$  であり  $x = t^2$  が成立している。よって  $x \in B$  となり  $A \subseteq B$  が示される。

逆に  $x$  を  $B$  の任意の元とすると、実数  $t$  が存在して  $x = t^2$  となっている。 $x \in \mathbb{R}$  であり、 $x \geq 0$  なので  $x \in A$  となり、 $B \subseteq A$  が示される。以上により  $A = B$  が成立する。

(4)  $A \not\subseteq B$  の成立を示せば、 $A = B$  の不成立が示される。

$$A \subseteq B \iff \text{任意の } x \text{ に対し } x \in A \implies x \in B$$

なのでこの成立を仮定すると  $2 \in A$  なので  $2 \in B$  となる。このとき  $t \in \mathbb{Q}$  が存在して  $2 = t^2$  となる。この  $t$  は  $\pm\sqrt{2}$  でなければならないので  $\pm\sqrt{2} \in \mathbb{Q}$  となり矛盾。よって  $A \subseteq B$  は正しくないことが分かる。